

タイヤの点検

注意

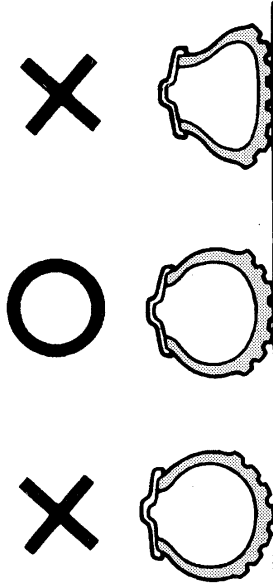
- 空気圧が正常でなかったり、タイヤに亀裂損傷や異常摩耗があるとハンドルをとられたり、パンクの原因になります。

《空気圧の点検》

タイヤの接地部のたわみ状態を見て、空気圧が適当であるかを点検します。
 タイヤ接地部のたわみ状態が異常な場合は、タイヤゲージで点検し、正規の空気圧にしてください。

タイヤ空気圧 前輪 : 1.25 kg/cm²

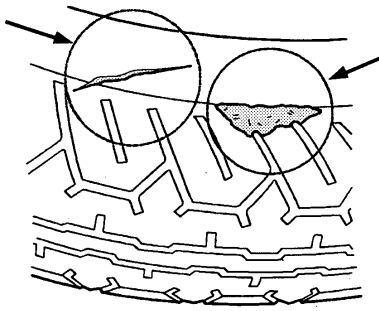
後輪 : 2.00 kg/cm²



《亀裂・損傷》

タイヤの接地面や側面に、著しい亀裂や損傷がないかを点検します。

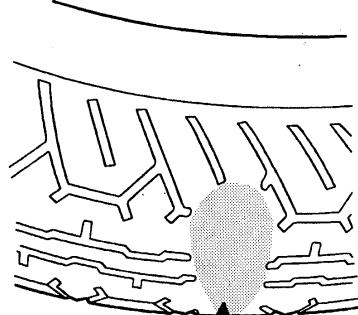
亀裂



損傷

《異常な摩耗》

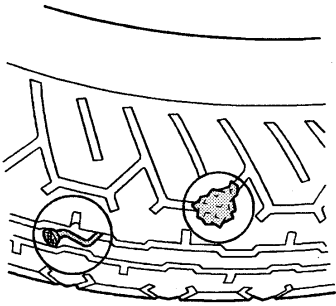
タイヤの接地面が異常に摩耗していないかを点検します。



異常な摩耗

《金属片、石などの異物》

タイヤの接地面や側面に、釘や石などがささったり、かみ込んだりしていませんか？を点検します。



《溝の深さ》

溝の深さに不足がないかをウェアインジケータ(摩耗限度表示)により点検します。

ウェアインジケータがあらわれたときは、使用限度ですのだからちにタイヤを交換してください。

ウェアインジケータ

位置表示マーク

(摩耗限界表示)

